

令和8年度 学びのWEBラボ

1 ラボ	<文化財>ラボ
2 講師	京都府教育庁指導部文化財保護課 京都府立山城郷土資料館 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター TOPPAN 株式会社
3 生徒に求めるもの (参加条件)	文化財を保存活用することに興味がある。
4 活動に必要なもの	タブレット端末(スマホでも可)、イヤホンマイク
5 参加可能人数	20名程度
6 活動目標	現在文化財の調査・保存修理事業がどのように行われているかを学ぶ。 今後どのように活用し、多くのファンを獲得するかを考察する。
7 活動概要(全体)	文化財(建造物・美術工芸品)の修理、埋蔵文化財の発掘調査、古文書を解読するOCRなどについて学び、発掘調査の現地を見学した上で今後どのように活用し、多くのファンを獲得するかを提案を行う。
<u>活動内容①</u> 6月17日(水) 16:00~17:45	オリエンテーリング ・文化財とは何か。文化財の種類。 ・文化財保護法・修理の補助金など
<u>活動内容②</u> 7月8日(水) 16:00~17:30	埋蔵文化財の調査と研究 ・発掘調査の目的・方法と考古学的な研究方法を紹介
<u>活動内容③</u> 8月21日(金) 13:30~16:30	埋蔵文化財の現場を見る(対面交流会) ・発掘現場と出土品の整理作業等の様子を見学 ※京都府埋蔵文化財調査研究センターにて実施
<u>活動内容④</u> 9月16日(水) 16:00~17:30	埋蔵文化財の保護と活用 ・見つかった遺跡や遺物を後世に伝えていく意義や方法を紹介
<u>活動内容⑤</u> 10月21日(水) 16:00~17:30	古文書入門 ・初歩からの古文書解読講座
<u>活動内容⑥</u> 11月11日(水) 16:00~17:30	古文書の解読:崩し字辞典から古文書OCRへ ・古文書は読めなければゴミ、読めれば宝の山 ・手書きOCR技術の概略、古文書OCRの実演
<u>活動内容⑦</u> 12月9日(水) 16:00~17:30	文化財の保存修理や活用を進めるために、高校生である自分たちに何ができるか。将来どのようにしていきたいか。ブレインストーミング形式で議論

<p>活動内容⑧ 1月13日(水) 16:00~17:30</p>	<p>前回の議論を踏まえて、パワーポイントを作成し、文化財今後どのように活用し、多くのファンを獲得するかについて発表する。</p>
<p>8 その他</p>	<p>講師情報: 京都府立山城郷土資料館</p>